



Contents

- 1 2023年度海外研修報告
- 2 9月入学式、9月学位記授与式
- 3 外国語学部学生 JAいちかわで援農ボランティア
- 4 歯学部初年度授業料50%減額で安心した学修環境へ
- 5 富士見丘高校サマースクール
- 6 不動産学部の学生が賃貸管理会社を訪問
- 7 明海スポーツ
- 8 2024年度入学試験日程一覧

2023年度海外研修報告

本学では、建学の精神に基づき、国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成に力を入れており、全学科の学生を対象とした奨学海外研修(研修費全額大学負担)をはじめとし、毎年多くの学生を海外研修に派遣している。学生から非常に人気の高いプログラムで、今年の夏は113人(浦安:81人、坂戸:32人)の学生が参加した。

浦安キャンパス

浦安キャンパスからは、この夏、81人の学生が海外研修に参加した。学生たちは現地大学での語学研修だけでなく、各学科の学びに合わせて、現地企業へ訪問するなど、多彩なプログラムに参加した。日頃の学修の成果を試す機会となり、学生たちにとって、外国語コミュニケーション能力の向上や国際性を涵養する貴重な体験となった。



ハワイ大学での研修の様子

学科	期間	人数	派遣先
英米語学科	8/27~9/17	10	ハワイ大学
	8/11~9/3	7	カンタベリークライストチャーチ大学
中国語学科	8/1~8/30	3	北京語言大学
外国語学部(GSM※1)	9/3~9/9	10	アジア研修(シンガポール)
経済学科	8/27~9/17	13	ハワイ大学
	9/3~9/9	10	アジア研修(シンガポール)
不動産学科	8/30~9/6	13	ハワイ大学
HT学科※2	8/28~9/8	10	ハワイ大学
口腔保健学科※3	9/3~9/10	5	ハワイ大学

※1 GSM：グローバル・スタディーズ専攻

※2 HT学科：ホスピタリティ・ツーリズム学科

※3 口腔保健学科は2022年度3月から延期となっていた海外研修です。



ハワイでの研修の様子

坂戸キャンパス

坂戸キャンパス(歯学部)からは、32人の学生が海外研修に参加した。研修期間中は派遣先大学のキャンパスや病院施設の見学をし、日本との相違を知るとともに、実習に参加して現地の医療制度への理解を深めた。また、休日には現地学生たちのアテンドにより観光地を訪れ、食事や会話を通して、歯科医療の話やキャンパスライフの話をするなど、学生同士の交流を深めた。



トゥルク大学での実習の様子

学科	期間	人数	派遣先
歯学科	8/2~8/11	5	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)
	8/9~8/18	5	メキシコ州立自治大学
	8/13~8/20	5	北京大学口腔医学院
	8/18~8/25	2	トゥルク大学
	8/20~8/27	5	空軍軍医大学口腔医学院
	8/21~8/30	5	アラバマ大学バーミングハム校
	8/18~8/28	5	テキサス大学サンアントニオ校



北京大学口腔医学院での研修の様子

協定校のハワイ大学にてマウイ島山火事における学生救済に寄付

明海大学および姉妹校の朝日大学は、UH(University of Hawai'i)財団マウイ救済基金に総額20,000ドルの寄付を行った。



左から中島裕学長、David Lassnerハワイ大学総長、宮田淳理事長

この基金は、今年8月にハワイ・マウイ島で発生した山火事の影響を受けた学生たちを救済するために設立されたもので、本学と協定を結んで長年にわたり海外研修で相互交流を続けているハワイ大学を支援するために今回の寄付に至った。

宮田淳理事長は今回の寄付にあたり「ささやかではありますが、これがハワイ大学の学生、教員、地域住民の生活や教育の再建に役立つことを心から願っ

ています。ハワイ大学は明海大学と朝日大学にとって大切なパートナーであり、今回の寄付は私たち『オハナ※』からの贈り物として受け取ってください」と述べた。

これに対し、ハワイ大学のDavid Lassner総長は「この度の『オハナ』としてのサポート、明海大学とのパートナーシップに大変感謝しています。影響を受けた学生たちのためにできる限りのことを行っていきます」と謝意を表した。

※オハナ(ohana)とは、ハワイ語で広義の「家族」を指す。

9月入学式 9月学位記授与式 **新たな一歩を踏み出す**

9月13日、浦安キャンパスにおいて2023年度9月入学式、交換留学生・特別聴講学生歓迎式および9月学位記授与式が挙行され、新入生、卒業生たちが新生活に向けて新たな一歩を踏み出した。

9月入学式、交換留学生・特別聴講学生歓迎式では、別科日本語研修課程の学生10人とテイラーズ大学(マレーシア)からの交換留学生1人および銘伝大学(台湾)と東呉大学(台湾)からの特別聴講学生7人の計18人の入学が許可された。中島裕学長は、様々な国・地域か

らの新入生を歓迎した上で「言葉は人と人とのつながりを作ります。日本語を学び、日本文化を学び、日本でたくさんの友だちを作ってください。これから先には、大変な困難もあるかもしれませんが、友だちと力を合わせて乗り越えてください。明海大学は皆さんの夢の実現を応援します」と日本での新生活の始まりに緊張した表情を見せる新入生を鼓舞した。

入学式に続いて挙行された9月学位記授与式では、16人の学部生が卒業を迎えた。卒業生を代表して小川郁矢さん(外国語学部日本語学科)に学位記



中島学長から学位記を受け取る卒業生代表の小川さん

が授与された。中島学長は「常に変化を社会を生きていくために、建学の精神を振り返り、未来に大きく寄与してください。また、明海大学の卒業生として誇りを持ち、今までの概念にとらわれずに個性を発揮し、皆様がこれからの社会で活躍することを祈念します」と門出を迎えた卒業生たちへ激励の言葉を送った。



力強い宣誓を述べた代表の鈴木さん

保健医療学部口腔保健学科1年生を対象とした「ホワイトコートセレモニー(白衣授与式)」が7月2日に浦安キャンパスで開催された。ホワイトコートセレモニーとは、学生に白衣を授与することによって医療に携わる自覚を促す式典で、保健医療

ホワイトコートセレモニー開催 **医療人としての自覚と責任感を**

学部では開設以来毎年行なっている。

セレモニーでは、初めに藤内祝学部長からの告辞、中村陸夫歯学部同窓会長および北原淳浦安キャンパス同窓会長からの祝辞があり、その後、学生全員が登壇し、教員から白衣を受け取って袖を通した。

白衣は歯学部同窓会および浦安キャンパス同窓会により寄贈されたもので、左胸ポケットにはギリシャ神話に登場する名医アスクレーピオス(Aescula-

pius)が持つ杖をモチーフとした保健医療学部のエンブレムをあしらひ、右袖には学生氏名の刺繍が施されている。

学生を代表して鈴木佑奈さんから「患者様に寄り添った保健医療を実践するために、自覚と責任感を持ち、知識と技術、医療人としての感性を磨き、日々学び続けます。今日の日の思いを深く胸に刻み、仲間とともに成長し歯科衛生士への道を歩み続けることを誓います」と力強い宣誓があった。

外国語学部学生

JAいちかわで援農ボランティア

7月31日～9月13日、外国語学部の学生約50人が市川市農業協同組合(JAいちかわ)で、特産の梨の出荷箱の仕分け作業、販売用の袋詰め、販売など

の援農ボランティア活動を行った。JR西船橋駅での梨販売会では、販売開始を待つ長い列ができるほどの大盛況となり、学生たちが元気な声を出して次々

と梨を販売する様子が新聞やテレビなどの各種メディアで紹介された。また、参加した学生からは「普段食べている農産物の収穫から店頭で並ぶまでの流れを知り、農業業界に関する視野が広がった」「様々な人とコミュニケーションをとる中で新しい自分を発見でき、自信につながった」との声が聞かれ、大変有意義な機会となった。

本学とJAいちかわは、昨夏から援農ボランティアなどの活動で協力を行っていたことから、本年4月に包括連携に関する協定を締結し、今後も農業分野のみならず金融事業、共済事業、資産管理事業などの幅広い分野においても連携して産業界の発展に貢献していく。



JR西船橋駅での梨販売会の様子

HT学部 渭東ゼミ

地域連携で縁日を開催

9月10日、ホスピタリティ・ツーリズム学部の渭東史江ゼミの学生たちが浦安市を本拠地として活動するプロラグビーチーム『浦安D-Rocks』と連携して縁日を開催した。渭東ゼミでは学生の発想力や企画力を伸ばすため、企業と連携して様々なイベントを実施しており、今回も学生たちが主体となってファンや

地域住民に楽しんでもらえる企画を考え、D-Rocksのスタッフと一緒に当日の運営にも携わった。

会場となったD-Rocksのメイングラウンドには、ファンやラグビースクールに通う子どもたち、地域住民を中心に300人を超える来場があり、ストラックアウト、ヨーヨー釣り、射的などを楽しんだ。



縁日を企画した渭東ゼミの学生たち

また、選手の直筆サインが入ったうちわや、来場者の寄せ書きなども用意され大いに盛り上がった。



タオルアートをつくる学生と子どもたち

8月1日、浦安市公民館主催の「うらやすこどもクエスト」が浦安キャンパスで行われ、市内在住の小学4～6年生が参加した。このイベントは、「大学で自分

こどもたちが「ホスピタリティ」を体験

の「好き」を見つけよう！」をテーマに市内の各大学で行われている。

本学では「おもてなしを形にしよう」をテーマに、ホスピタリティ・ツーリズム学部の上杉恵美教授が講師として「飾り毛布」や「タオルアート」について授業を行った。

「飾り毛布」「タオルアート」は、毛布やタオルを使って花や自然の風景、動物

の形を作り客室のベッドに飾る、クルーズ船やホテルのユニークなおもてなし。こどもたちは、同学部の学生たちと一緒にペンギンや犬、スワンなどのタオルアート作りに挑戦した。

参加したこどもたちからは「ホスピタリティについて、詳しく勉強できた」「タオルでいろいろな動物を作れて楽しかった」などの感想が寄せられた。

歯学部 初年度授業料50%減額で安心した学修環境へ

明海大学歯学部は、2024年4月の入学生から、初年度(1学年)の授業料を50%減額(年間授業料950,000円)することとなった。

本学では、建学の精神の具現化と社会的使命を果たすために、多くの優秀な若者が歯科医師の道を志し、そして共に歯科医学の発展に貢献してくれることを願い、この度の授業料減額に至った。

歯学部初年度授業料 50% 減額

歯学部年間授業料

1,900,000円 ▶ 950,000円

前学期475,000円、後学期475,000円

■対象者
2024年4月の歯学部入学生
(世帯収入、成績等の条件はありません)

■対象入試
全入試区分 ※欠員補充入試を除く。

■初年度(1学年)学費(円・税込)

	2023年度以前	2024年度
入学金	400,000	400,000
授業料	1,900,000	950,000
教育充実費	780,000	780,000
施設維持費	400,000	400,000
合計	3,480,000	2,530,000

全国の私立大学歯学部17大学の中で
1年次学費と6年間の学費を最も低額に抑えます。

6年間学費総額

17,930,000円

※諸会費、指定器具材料費等は含みません。
詳細は入学者選抜試験要項をご確認ください。

歯学部 | 三浦賞子准教授「2022年JPR Best Paper Award」受賞!

2020年Journal of Prosthodontic Researchに掲載された歯学部 三浦賞子准教授(クラウンブリッジ補綴学分野)の論文が、日本補綴歯科学会の2022年JPR Best Paper Award(Original Article部門)を受賞した。この賞は、2021年から2022年にかけて最も多くの引用がなされた論文に贈られるものだ。

三浦准教授から今回の受賞について「本受賞論文を多くの先生方に引用していただいたことに感謝申し上げます。本論文から、モノリシックジルコニア

クラウンの大白歯への適用には、咬合面クリアランスの確保と対合歯が部分修復されている場合は咬頭破折の注意が必要であることが示唆されました。今後の症例選択の参考になればと思います」との喜びの声が聞かれた。

◆受賞論文:「Clinical evaluation of monolithic zirconia crowns: a failure analysis of clinically obtained cases from a 3.5-year study」
筆頭著者:三浦賞子



「2022年JPR Best Paper Award」を受賞した三浦賞子准教授(右)と同分野主任・藤澤政紀教授(左)

歯学部 浅見和哉助教「石橋賞(ポスター発表最優秀賞)」受賞!

7月8日、9日の2日間、東京ビッグサイト TFTホールで開催された「第36回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会」において、歯学部の浅見和哉助教(クラウンブリッジ補綴学分野)がポスター発表の最優秀賞「石橋賞」を受賞した。この賞は、日本顎関節学会活動の振興を目的として設置され、応募されたポスター発表の中より、最も優れた発表に対して贈られるものである。浅見助教の発表は「第36回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会」で発表された多数のポス

ター発表の中から、厳正な審査を経て最も優れた研究内容と評価され、受賞に至った。

今回の受賞について浅見助教から「今回このような名誉ある賞を受賞し、研究に協力して頂いた多くの方に感謝申し上げます。本研究内容は覚醒時ブラキシズムの評価基準を提案するものであり、歯科の可能性を広げる貴重な一歩と考えられます。今後も成果を上げられるよう研鑽を積みたと思います」との喜びの声が聞かれた。

◆受賞演題名:筋電図と生態学的瞬間評価の組合せによる覚醒時ブラキシズムの評価
筆頭演者:浅見和哉



「石橋賞(ポスター発表最優秀賞)」を受賞した浅見和哉助教

高大連携 富士見丘高校サマースクールを実施

高大連携協定を結んでいる富士見丘中学高等学校の高校2年生を対象に、ホスピタリティ・ツーリズム学部(以下、HT学部)のサマースクール「Destination Management集中講義」が8月2日と3日の2日間で開催された。

初日は観光学の社会における重要性について三輪祥宏学科主任が、海洋環境保全や地域経済と観光の結びつきについて神末武彦教授が講義。その後は、グループに分かれ関心

のあるテーマを掘り下げながらディスカッションし、翌日のプレゼンテーションに向けて準備した。2日目、吉田成利准教授の助言を得ながら高校生らは引き続き準備を行い、午後に各グループによる英語でのプレゼンテーションが実施された。

しっかりとした英語力、限られた時間でもしっかりと練り上げられた内容と考察に、参加した教授陣から大きな拍手が送られた。

明海大学では今後も協定校との連携をはじめとして、教育研究を通じた社会貢献を進めていく。



グループワークでアドバイスする神末教授

足立区 連携事業

留学生が中学生たちと英語で交流



グループワークの様子

7月7日、本学と足立区の教育連携協定事業の一環として、留学生12人が足立区立第十四中学校で3年生246人と英語による異文化交流会を行った。今回参加した留学生は、韓国、中国、ドイツ、ドミニカ共和国、ネパール、ベトナム、ペルー、香港、マレーシアの計9か国・地域の出身で、事業を統括する教職課程センター・地域学校教育センターの石鍋浩教

授と金子義隆教授が引率した。

留学生らは英語の授業に参加し、自国の食文化や観光地などをスライドで紹介。グループワークでは英語で異文化コミュニケーションを楽しんだ。

参加した中学生からは「伝えたいことを英語で話すのは難しかったが、伝わったときは嬉しかった。もっと英語を話せるようになりたい」との声が聞こえた。

英語授業 改革セミナー 「本気で授業改革」

8月2日に第6回「明海大学・朝日大学共催・2023英語授業改革セミナー」が開催された。浦安キャンパスにおける対面形式とZoomによるオンライン形式を併用した形で実施し、全国の小学校、中学校、高等学校教員、教育委員会、大学教員など220人以上が参加した。

本学中畠裕学長と朝日大学大友克之学長のあいさつの後、基調講演では、文部科学省初等中等教育局の入之内昌徳氏が登壇。「学習指導要領の趣旨を踏まえた中学校外国語科の

学習指導の改善・充実」というテーマで、中学校の英語授業の今後の展望について講演を行った。その後はテーマごとに4つのワークショップを実施。

「困っていませんか?授業改善」「発信力」を育成する豊かな授業づくりとは」「わかったこと、できたことをどのように使うか」「小中接続を意識した授業実践を考える」の4テーマで、白熱した議論が展開された。

本セミナーは、学校で授業を担う現役教員がメインターゲットだが、本学の教職課程を履修している学生も多く聴講している。現役教員として活躍している本学卒業生の参加もあって、在学生、卒業生にとっても有意義なセミナーとなった。



講演する入之内氏

不動産学部が賃貸管理会社を訪問

8月3日、不動産学部の中村喜久夫ゼミの学生6人が、賃貸住宅管理業研究の一環として、株式会社明和住販流通センターを訪問した。

明和住販流通センターは、首都圏のマンション・アパート11,000戸以上を賃貸管理する世田谷区の実業会社である。当日は、管理業務の日米比較も含めて、実務の詳細について説明

を受けた後、実際に賃貸管理を行っている物件に足を運び、設備や、空室物件の維持管理

の方法など管理実務について学んだ。学生からは「賃貸管理業はクレーム対応が、大変な仕事と思っていた。しかし、クレームではなくリクエストととらえることでビジネスが広がっていく。一緒に課題を解決していくパートナーと思ってもらえる存在になることが大切、という説明を受け納得した」といった感想が聞かれた。

不動産学部では教室での座学だけでなく、実践活用教育を取り入れ、体験を通して学生の学びを広げている。



賃貸物件での設備点検の様子

オープンキャンパス開催報告

浦安キャンパス

浦安キャンパスでは、7月から9月にかけて計6回オープンキャンパスを開催。夏休み期間中となる7、8月は「夏休みスペシャル」として、受験生向けの「入試ガイダンス」や「総合型選抜(AO)対策講座」だけでなく、高校1、2年生も楽しめる「学生トークライブ」「体験授業」もあわせて実施し、参加者からは「施設がとても良くて、勉強や部活動などに打ち込めそうだなと思いました」といった声が寄せられた。また、8、9月は軽食として浦安市の障害者支援

施設「社会福祉法人佑啓会ふる里学舎」の手作りパンを配付し、高校生からは「パン生地のふわふわ感がとてもよかった」と好評だった。



参加者にパンを手渡す学生スタッフ

坂戸キャンパス

坂戸キャンパスでは、7月から9月にかけて計3回オープンキャンパスを開

催。7月は「歯学部1日体験」をテーマに、「模擬授業」「キャンパスライフガイド」などの本学をより深く知るためのプログラムを行い、8、9月は「入試ガイダンス」「総合型選抜(AO)対策講座」など受験生向けの入試対策プログラムをメインに実施した。



学食で参加者と談笑する学生スタッフ

Open Campus 2023

浦安キャンパス

オープンキャンパス

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部／
大学院（応用言語学専攻・経済学専攻・不動産学専攻）

10月22日(日) 10:00～14:30

入試相談会

要予約

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部

12月17日(日) 10:00～13:00

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス 歯学部

オープンキャンパス

要予約

10月7日(土) 10:30～14:30

10月8日(日) 10:30～14:30

12月3日(日) 10:30～13:30

歯学部地区入試相談会

要予約

10月14日(土) 11:00～13:00(大阪会場)

11月18日(土) 11:30～13:00(静岡会場)

お問い合わせ／歯学部入試事務局 TEL 049-279-2852

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。 <https://www.meikai.ac.jp>

※内容が変更となる可能性があります。



明海スポーツ

輝かしい戦績を残す!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会女子バレーボール部

菊地真結選手(日本語学科4年)及び衣笠乃愛選手(日本語学科4年)が「アクティオ杯 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2023第35回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会」で準優勝!

9月8日から10日まで神奈川県川崎市の「川崎マリエンビーチバレーコート」にて開催された「アクティオ杯 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2023第35回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会」で体育会女子バレーボール部の菊地真結選手(日本語学科4年)および衣笠乃愛選手(日本語学科4年)ペアが見事準優勝の結果を収めた。

決勝は、産業能率大学のペアと対

戦し、昨年と同一対戦となったが、一步届かずリベンジすることができなかった。しかし、全日本で2年連続の準優勝という素晴らしい功績を残してくれた。

菊地選手は「昨年同様、優勝には一步届かず悔しい気持ちもありますが、自分たちの力を出し切ることができたので良かったです。もっと強くなれるようこれからも頑張ります」、衣笠選手は「優勝することはできませんでしたが、楽しんでプレーすることができたので良かった

です。しかし、この悔しい気持ちを忘れず、さらに日々の練習に力を入れもっと強くなれるよう努力します」と語ってくれた。



表彰式後の衣笠選手(左)、菊地選手(右)

2023年度秋季関東大学女子2部バレーボールリーグ戦で好調スタート!

9月から10月にかけて行われている「2023年度秋季関東大学女子2部バ



女子バレーボール部

レーボールリーグ」で、体育会女子バレーボール部は8連勝で1位(10/1現在)と好調である。10大学の総当たり戦で行われている同リーグでの優勝をめざし、負けられない戦いが続いている。

今秋に、関東大学女子2部バレーボールリーグに昇格し、競合が揃うリーグに挑戦している中、昇格の勢いと併せて力強いバレーボールを発揮している。

これまでの結果を受けて太田監督は「2部優勝、入れ替え戦での勝利で1部昇格をめざす」と力強く語った。

試合結果・試合日程については以下の通り。

★秋季リーグ試合結果・試合日程

第1日	9/9(土)	vs 都留文科大学	3-1
第2日	9/10(日)	vs 敬愛大学	3-2
第3日	9/16(土)	vs 山梨学院大学	3-1
第4日	9/17(日)	vs 早稲田大学	3-0
第5日	9/23(土)	vs 立教大学	3-0
第6日	9/24(日)	vs 大東文化大学	3-2
第7日	9/30(土)	vs 神奈川大学	3-0
第8日	10/1(日)	vs 江戸川大学	3-0
第9日	10/7(土)	vs 国際武道大学	
入替戦 11月上旬			

体育会女子硬式庭球部

関東大学テニスリーグ4部に昇格決定!



体育会女子硬式庭球部

8月17日から9月14日にかけて行われた「2023年度関東大学テニスリーグ第5部」で、8戦7勝で第2位となり関東大学テニスリーグ4部昇格を決めた。4部への昇格は13年ぶりであり、これからチームに期待がかかる。

キャプテンの保住紗恵子選手(不動産学科4年)は、「今年は4部に昇格という結果を出すことができました。この結果を出すことができたのは、日頃から指導していただいた小泉コーチや私たちを支えてくれた両親やOGの皆様、男子部員のおかげだと思います。厳しい戦いも多々ありましたが、このチームだから勝利を掴むことができました」と語った。

2024年度入学試験日程一覧

■浦安キャンパス 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部／保健医療学部

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日	
総合型選抜(AO)	B日程	10月 9日(月)～10月20日(金)	10月29日(日)	11月 2日(木)	
	C日程	10月30日(月)～11月10日(金)	11月19日(日)	11月23日(木)	
	D日程	11月27日(月)～12月 8日(金)	12月17日(日)	12月21日(木)	
総合型選抜(なりたいじぶん入試)		10月 9日(月)～10月20日(金)	10月29日(日)	11月 2日(木)	
総合型選抜 (スポーツ・文化活動)	A日程	10月 9日(月)～10月13日(金)	10月29日(日)	11月 2日(木)	
	B日程	11月27日(月)～12月 1日(金)	12月17日(日)	12月21日(木)	
学校推薦型選抜	指定校	11月 1日(水)～11月10日(金)	11月26日(日)	12月 1日(金)	
	全国商業高等学校長協会				
	沖縄特別奨学生				
	SDGs 高大連携入試				
外国人留学生特別入学試験	A日程	GMM以外	10月 9日(月)～10月20日(金)	11月19日(日)	11月23日(木)
		GMM第1次			
		GMM第2次	—	11月26日(日)	11月30日(木)

※ GMM:ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻

お問い合わせ先 浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

■坂戸キャンパス 歯学部／大学院

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日
総合型選抜(AO)		10月 2日(月)～10月14日(土)	10月21日(土)	11月 1日(水)
総合型選抜(自己推薦型)	I期	11月10日(金)～11月18日(土)	11月25日(土)	12月 1日(金)
	II期	11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)
学校推薦型選抜(指定校)		11月10日(金)～11月18日(土)	11月25日(土)	12月 1日(金)
帰国生徒選抜	I期	11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)
外国人留学生特別入学試験	I期	11月29日(水)～12月11日(月)	12月16日(土)	12月21日(木)

●お問い合わせ先 歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

詳細は必ず入学者選抜試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。 <https://www.meikai.ac.jp>

学園祭開催のお知らせ

浦安キャンパス 第36回明海祭

日程 : 11月3日(金)、4日(土)
 テーマ : 「Bloom」
 内容 : 模擬店、お笑いライブ、フリーマーケット、
 ワークショップ、抽選会
 問合せ先 : 明海大学浦安キャンパス学生会
 学園祭実行委員会
 TEL :047-355-5127

坂戸キャンパス 第53回けやき祭

日程 : 10月7日(土)、8日(日)
 テーマ : 「～Reborn～復活」
 内容 : キッチンカー村・お笑いライブ・石膏手形
 作成体験・ステージ発表(軽音楽、チア
 リーディング、ダンス同好会など)・ナイト
 シアターなど予定
 問合せ先 : 明海大学歯学部学事課
 TEL 049-279-2711